

ボーイスカウト日本連盟創立95周年記念

# 日本ジャンボレット高萩2017

## 基本実施要項



会期：平成29年8月4日（金）～9日（水）

会場：茨城県高萩市・大和の森 高萩スカウトフィールド



公益財団法人

**ボーイスカウト日本連盟**

SCOUT ASSOCIATION OF JAPAN

# 日本ジャンボレット高萩2017

## Nippon Jamborette Takahagi 2017 (略称: NJT2017)

■主催：公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

■後援：文部科学省、茨城県、茨城県教育委員会、高萩市、高萩市教育委員会（予定）

### ■開催の主旨

日本ジャンボレット高萩2017は、日本連盟創立95周年にあたる平成29年夏に開催します。そこで本大会は「日本連盟創立95周年記念」の冠をつけ、日本連盟で初めて、ビーバースカウトからローバースカウトまで全部門のスカウトが参加できる大会とし開催するため、新たな大会名として「ジャンボレット」を使用します。

また、開催地である茨城県と高萩市と協働して一般の青少年も参加できる野営大会とします。

そして、本大会は、スカウト運動が取り組むべき課題や将来への展望を検証する機会とするため、青少年が現在から将来にわたり、積極的に関わるべき課題を取り入れたプログラム活動を地域社会や関係組織・諸団体と連携して展開し、本運動が社会において果たすべき役割や、その具体的な活動内容を社会に広くアピールし、スカウト運動の一層の推進を図る契機とします。

※ジャンボレット（J AMBORETTE）とは、世界ジャンボリーが4年に一度の開催であるため、各国が自由に開催年を決定できる野営大会として、1924年デンマークでの第2回世界ジャンボリー開催の際、Jeans Hvass氏が提案し、承認された名称です。

### ■大会の目的

本大会は、高萩スカウトフィールドの豊かな自然の中で、全部門のスカウト、一般の青少年、地域の人々と交流し、自由闊達に思う存分野営生活を楽しみ、この地ならではの特色あるプログラムに挑戦することで、「そなえよつねに」と「パイオニア」の精神をもって、スカウト本来の創意工夫や皆との協働作業（組活動・班活動）などを通じて本運動の楽しさを体験し、さらに地域との相互理解を深め、持続可能な社会についてともに考える機会とすることを目的とします。

そして、この大会をもって高萩スカウトフィールドのグランドオープンとし、魅力ある野外活動のメッカとしていきます。

### ■テーマ：Stick to it! <sup>スティック トゥ イット</sup> -最後まで頑張れ-

- うまくいかないようなときでも、微笑して一人でツグミのように「Stick to it, stick to it, stick to it (がんばれ、がんばれ、がんばれ)」と歌っていれば、無事切り抜けられるだろう。- 『スカウティング フォア ボイズ』

高萩スカウトフィールドは、皆さんの手で開拓、整備し、皆さんの野営場として発展させていきます。手つかずの自然の中で、大会をとおして日々、創意工夫・開拓しながら活動するべく、「Stick to it! -最後までがんばれ-」をテーマとしました。

### ■シンボルマーク

テーマに関連し、『スカウティング フォア ボイズ』に使われているマークをアレンジし、参加対象である全部門のイメージカラーを使用しました。それぞれの部門が、0からスタートして、高萩の開拓を最後まで頑張り、発展していく様子を表しております。

また、左右の花びらの星は、真理と知性を示し、物事を正しく見極め、いつもあらゆることに注意を怠らないスカウトの「眼」を表し、また、星そのものとして、スカウトの野外活動をも表しています。



## ■会場：茨城県高萩市・大和の森 高萩スカウトフィールド

平成24年に大和ハウス工業株式会社より茨城県中戸川地域に82万坪の広大な森林の寄贈を受け、茨城県や高萩市の支援・協力を得て開発を行っています。標高は約350～515mで、主な常設施設として、管理棟、野外講堂、水洗トイレ、温水シャワー、水汲み場、駐車場があります。

最寄りのJR高萩駅から会場まで約13kmの距離があり自家用車で約25分、常磐自動車道高萩I.C.からは約11kmの距離があり、自家用車で約20分です。JR高萩駅よりシャトルバスを運行する予定です。会場案内は参考資料をご参照ください。

## ■大会期間

＜ボーイスカウト以上＞

8月4日（金）～9日（水）の5泊6日。隊の状況により、それでも短い日程での参加も可とします。

＜ビーバースカウト・カブスカウト＞

8月5日（土）～8日（火）の各日で、日帰り参加とします。

## ■大会参加者：3,000人

全日程参加隊1,000人、日帰り参加：各日450人の4日間計1,800人、本部スタッフ200人

参加区分	4日（金）	5日（土）	6日（日）	7日（月）	8日（火）	9日（水）
BVS/CS 隊		日帰り参加 450人	日帰り参加 450人	日帰り参加 450人	日帰り参加 450人	
BS/VS 隊 本部スタッフ	全日程参加（BS/VS 隊 1,000人、本部スタッフ200人）					

※本大会は、青年・成人の本部スタッフにより運営されます。

※本部スタッフとして、加盟員はもとより外国連盟、ガールスカウト、関係諸団体の成人指導者および一般の青年等からの奉仕を歓迎します。

## ■参加対象

ビーバースカウト、カブスカウト、ボーイスカウト、ベンチャースカウト、ローバースカウト、指導者、県連盟役職員、日本連盟役員

## ■参加について

- ・参加は、「参加隊（隊ごと）」か「本部スタッフ」のいずれかの参加区分となります。
- ・本部スタッフは、ローバースカウト、指導者、県連盟役職員、日本連盟役員で構成します。
- ・ビーバースカウト、カブスカウトの参加隊に限り、加盟登録のない保護者やインストラクターも引率者として参加できます。（「そなえよつねに共済」に加入していることが必須）
- ・ビーバースカウト、カブスカウトの参加隊は複数日程で日帰り参加することができます。その際は2泊を上限とし、大会で指定する場所（高萩市立君田小・中学校を予定）で宿舍泊とし、日ごとに大会に日帰り参加します。なお、ビーバースカウトが宿泊をする場合は、保護者同伴を必須とします。
- ・ベンチャースカウトは、2人以上のスカウトで活動チームを編成します。
- ・外国連盟、ガールスカウト、関係諸団体、一般からの青少年の参加を歓迎します。

参加人員 (総計3,000人)	参加資格
参加隊 (2,800人)	※平成29年度加盟登録が完了している者 ※部門ごとに参加隊を編成する。ベンチャースカウトは2人以上での活動チームを編成する。 ※参加隊スカウトは、ビーバースカウト、カブスカウト、ボーイスカウト、ベンチャースカウトとする。 ※ビーバー、カブ、ボーイ隊指導者のうち1人はWB研修所修了者であること。また参加隊に女子スカウトがいる場合は、少なくとも1人は女性指導者を有すること。
本部スタッフ (200人)	※平成29年度加盟登録を完了する者 ※ローバースカウト、指導者ならびに都道府県連盟・日本連盟の役員 ※日本連盟が要請する各分野における専門家（専門技能を有するインストラクター・協力者等は、加盟員でなくてもよい）

## ■参加費

<全日程参加：35,000円（BS隊およびVS隊、本部スタッフ）>

※参加費に含まれるもの：参加章、8月4日夕食から8月9日朝食までの食材料（本部スタッフは8月3日の夕食から8月9日昼食までの給食または弁当を支給）、場外駐車場からのシャトルバス代、会場設営料、プログラム費、資料、炊事燃料代、運営費等を含みます。参加日程が短い場合でも減額はしません。

<日帰り参加：1日2,500円（BVS隊およびCS隊）>

※参加費に含まれるもの：参加章、会場設営料、プログラム費、場外駐車場からのシャトルバス代等を含みます。

※複数日程で日帰り参加する場合は、大会参加費を含め、1泊2日3食で6,000円、2泊3日6食で9,000円程度です。

<キャンセルポリシー>

※本大会は、大地震などの自然災害や未知の感染症が発生した場合などに大会を中止する場合があります。その場合、参加費は大会準備に要した諸経費を差し引いた額を返金することとします。

※個人の都合によるキャンセルについて、一旦納入いただいた参加費の払い戻しはしません。ただし、他の参加者の参加費に振り替えることができます。

## ■参加申し込み

<ステップ1>

参加希望者（隊）は、平成29年2月中旬から3月15日（水）までの間に、所定の参加申込書を所属県連盟に提出します。

※県連盟は、申込書を取りまとめ、3月22日（水）までに日本連盟へ提出します。

※日本連盟は、3月末までに、参加確定通知を送付します。

<ステップ2>

参加希望者（隊）は、参加者名簿および参加費を5月10日（水）までに所属県連盟に提出します。

※県連盟は、名簿および参加費を取りまとめ、5月18日（木）までに日本連盟へ提出します。

※日本連盟は、7月上旬から中旬を目処に各種資料を参加者（隊）に送付します。

<その他>

- ・大幅に定員を越えた場合は、実行委員会において抽選等で参加決定させていただく場合があります。
- ・定員に達しなかった場合は、4月1日（土）から4月25日（火）までに間に2次募集を行います。

## ■組織

大会準備のための組織	日本連盟理事会のもとに「日本ジャンボレット実行委員会」を編成し、大会運営に必要な準備を推進する。また、具体的な企画・諸準備のために専門部会を設置する。
期間中の組織	大会期間は、実行委員会・専門部会を中心に編成する大会本部が運営にあたる。大会の組織は5頁の図の示すとおりとする。

## ■プログラムの基本方針

大会の目的に沿うとともに、地域の特色を活かしたプログラムを設定します。

会期中は、日々のテーマを設定することで全参加者がテーマに沿った体験を共有し、ゆとりある時間の中で無理なく活動するよう配慮します。

### (1) テーマ別プログラム

全ての参加者が参加する中心的なプログラムで、半日または1日の単位で場内と場外で行われます。  
テーマ案：山、川、海、開拓など

### (2) 全体行事

開会式、グランドオープンセレモニー、大集会（閉会式）など

### (3) 自由選択プログラム

ジャンボレットアワードなど

## ■会場の利用計画

### (1) 生活地域（キャンプサイト）

参加隊および本部スタッフの生活地域を区分して利用します。

### (2) アリーナ地域

全体行事を実施するアリーナ地域を設けます。

### (3) プログラム地域

テーマ別プログラムを実施するための活動場所を場内外に設けます。

### (4) 売店

会場内に、大会記念品等を扱うスカウトショップを設置します。

### (5) 大会本部地域

大会本部の業務・運営に必要な事務所機能、会議所、倉庫を備えた大会本部地域を設けます。

### (6) 駐車場地域

①場内駐車場：業務用車両、来賓のための駐車場を場内に設けます。

②場外駐車場：来訪者、参加者の留め置き車両のための駐車場を場外に設け、会場までのシャトルバスを運行します。

## ■服 装

- ・参加者の服装は制服とし、正装上着の右胸ポケットに参加章を着用します。制服は新旧どちらでも良いですが、記章類を正しく着用してください。指導者は新制服が望まれます。
- ・開会式、グランドオープンセレモニー、閉会式は正装としますが、自隊のサイト内および作業時は、活動内容により参加隊長の判断で軽装を着用します。

## ■携 行 品

- ・快適なキャンプ生活を維持し、かつ楽しい活動が展開できるよう、簡素で、しかも精選されたものを準備してください。これらの携行品等は準備訓練で十分に使い慣れておいてください。
- ・B S 隊とV S 活動チームは、薪による班または活動チームでの炊事となりますので、必要な野営資機材をお持ちください。なお、会場には、車両による資機材の持ち込みはできませんので、参加隊や活動チームで分担して持参してください。
- ・下記の携行品は必ずお持ちください。

個人携行品	隊携行品
<input type="checkbox"/> 救急用品（持薬、ポイズンリムーバー、虫刺されの薬等）	<input type="checkbox"/> 隊旗 <input type="checkbox"/> 隊救急用品
<input type="checkbox"/> 参加カードや健康調査書など大会本部から配付されたもの	<input type="checkbox"/> 国旗セット（B S 隊・V S 活動チームのみ）
<input type="checkbox"/> 健康保険証のコピー	

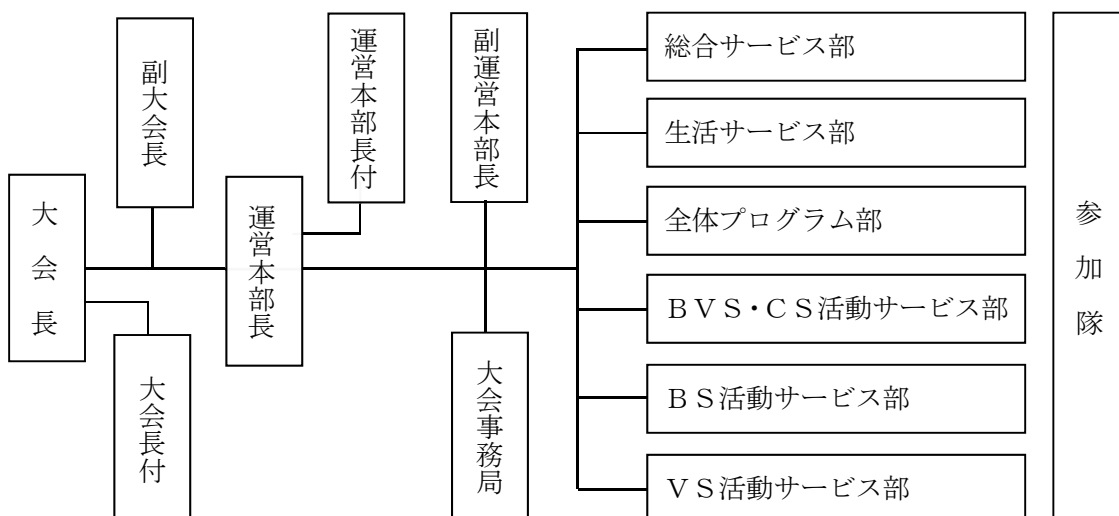
## ■救護衛生と安全

健康管理	参加隊指導者は、参加スカウトの健康管理および保健衛生に十分留意する。特に会場は夏場には高気温となるので、その備えが必要である。
応急手当	参加隊指導者は、あらかじめ参加スカウトの持病、アレルギー、特異体質、服用中の薬品等を把握するとともに、軽度な傷病に対して衛生材料等を備える。 大会本部は、期間中の参加者の負傷や急病に備え、衛生材料と傷病者のための施設等を準備し、会場周辺の医療機関の協力を得て傷病者の搬送と受け入れ態勢を整える。
安全管理	大会本部が作成する「安全管理ハンドブック」により、安全指導に万全を期するとともに、事故発生時の対応に備える。
保 険	加盟員にあっては「そなえよつねに共済」と賠償責任保険で対応し、加盟員外にあっては国内旅行傷害保険・賠償責任保険を付保する。

## ■参加者の生活および入場・退場

	参加隊（全日程参加）	参加隊（日帰り参加）	本部スタッフ
食事	期間中(8月4日夕食から8月9日朝食分まで)を通じて食材の配給を受け、薪による班自炊を基本とする。	各自持参。ただし、大会が指定した宿舎泊を利用する場合は、有償で提供する。	期間中(8月3日夕食から8月9日昼食分まで)を通じて給食または弁当食を受ける。
宿泊	全員キャンプ。キャンプサイトを割り当てる。	事前申し込み(有償)で宿舎泊(食事付き)を提供する。 申し込み方法や金額等詳細は別に示す	全員キャンプ。キャンプサイトを割り当てる。ただし、BVS・CS活動サービス部等の一部スタッフは、宿舎泊とする
入場	8月4日の13時までに受付を完了し設営する。 到着手続きは、別に定める	入場は9時以降	大会前日の8月3日13時までに会場に集合し、各部署で到着手続きを済ませた後、業務の準備作業を行う。
退場	退場日に環境整備、撤営を実施し9日12時までに会場を出発する。 退場手続きは、別に定める。	退場は、21時まで	8月9日)15時までに会場を出発する

## ■大会組織図



## ■大会本部各部所掌業務

部署	所掌業務
総合サービス部	受付、総務、広報、国際、輸送、施設資材、売店、来賓、一般参加の募集に関すること
生活サービス部	配給、本部食堂、安全・救護、セーフ・フロム・ハームに関すること
全体プログラム部	開会式、閉会式、式典、共通プログラムに関すること
BVS・CS活動サービス部	場内外プログラム、生活、一般参加のプログラムに関すること
BS活動サービス部	場内外プログラム、生活に関すること
VS活動サービス部	場内外プログラム、生活に関すること

## ■相談窓口の設置

期間中、大会本部に、セーフ・フロム・ハームを含む各種相談窓口である「カウンセリングルーム」を設置し、心身の安全を図る。

## ■日程 ※下記は予定であり今後変更される場合があります。

	第1日 8月4日(金)	第2日 8月5日(土)	第3日 8月6日(日)	第4日 8月7日(月)	第5日 8月8日(火)	第6日 8月9日(水)	
06:00		起床	起床	起床	起床	起床	
07:00		朝食・朝礼	朝食・朝礼	朝食・朝礼	朝食・朝礼	朝食・朝礼	
08:00		スカウト・OWN	スカウト・OWN	スカウト・OWN	スカウト・OWN	スカウト・OWN	
09:00		プログラム	プログラム	茨城 フ ェ ス テ ィ バ ル ・ 茨 城 ナ イ ト	プログラム	徹営・整備 環境整備	
10:00		午前の部	午前の部		午前の部		
11:00							
12:00	集合・受付	昼食	昼食		昼食		昼食
13:00							
14:00	設営	グラウンド オープン セレモニー	プログラム 午後の部	プログラム 午後の部	プログラム 午後の部		
15:00							
16:00	夕食	隊の時間	隊の時間	隊の時間	隊の時間		
17:00		夕食	夕食	夕食	夕食		
18:00							
19:00	開会式	プログラム 夜の部	プログラム 夜の部	プログラム 夜の部	大集会 (閉会式)		
20:00							
21:00	隊の時間 就寝準備	隊の時間 就寝準備	隊の時間 就寝準備	隊の時間 就寝準備	隊の時間 就寝準備		
22:00	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯		

## 基 本 日 課

起 床	6:00	隊 の 時 間	16:00～17:00
朝食・朝礼	7:00～	夕 食	17:00～
国旗掲揚	8:30	国旗降納	18:00
午前の活動	9:00～11:30	夜 の 活 動	19:00～20:30
昼食・休憩	11:30～13:30	隊 の 時 間	20:30～22:00
午後の活動	13:30～16:00	消 灯	22:00

### 日本ジャンボレット高萩2017に関する留意事項

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟では、本大会の開催に向けて、次の留意事項を大会参加の有無に関わらず広く周知していきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

#### 1. 環境に配慮した行動

本大会は、運営はもとより大会参加者についても、環境に配慮した行動を心がけ、環境への負荷を少なくした大会とする。

#### 2. 個人情報と写真・映像の取り扱い

大会の参加申し込み等によって得た個人情報ならびに健康状態等は、参加者管理のための参加者名簿・参加者データに反映し、大会運営に使用する。また、参加のための情報提供ならびに運営業務によって、外部委託先に個人情報を提供することがある。

個人情報の保全・安全管理については、個人情報の保護に関する法律に基づき適切に取り扱い大会業務終了後には速やかに廃棄する。

大会記録用として撮影した画像、映像はすべて公益財団法人ボーイスカウト日本連盟に帰属することとする。参加者の写真や映像は、記録映像、ホームページ、報告書等の大会の記録に使用する他、スカウティング誌、各種パンフレット等のボーイスカウト運動普及・振興のために使用する場合がある。使用に際しては、できる限り個人の特定ができないように配慮する。

参加者の個人情報の収集・利用、写真・映像の使用については、参加申し込みをもって承諾を得たものとし、見学者や協力者等もこれに準ずる。

#### 3. 関係者への連絡

開催地の自治体、協力機関および周辺の住民に対して、大会に関する連絡を行う場合は、必ず日本連盟事務局を経由しなければならない。

#### 4. シンボルマーク・商標の取り扱い

本大会のシンボルマークや日本連盟の商標を付した製品を製作、販売する場合は、「スカウト章（世界スカウト章を含む）の取り扱いに関する取り決め」（日本連盟規程集・平成28年版は209頁に記載）に基づき行うこととする。

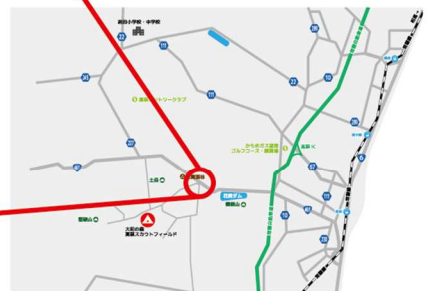
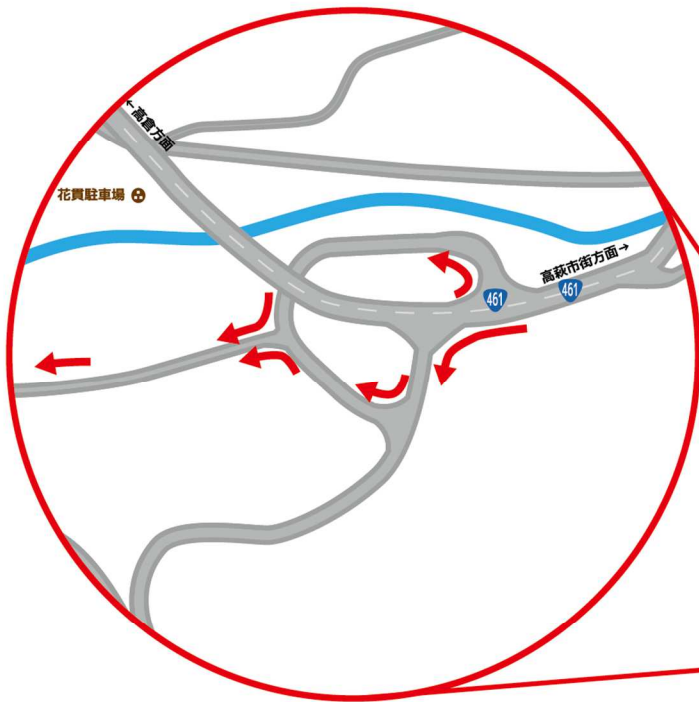
#### 5. 商品販売

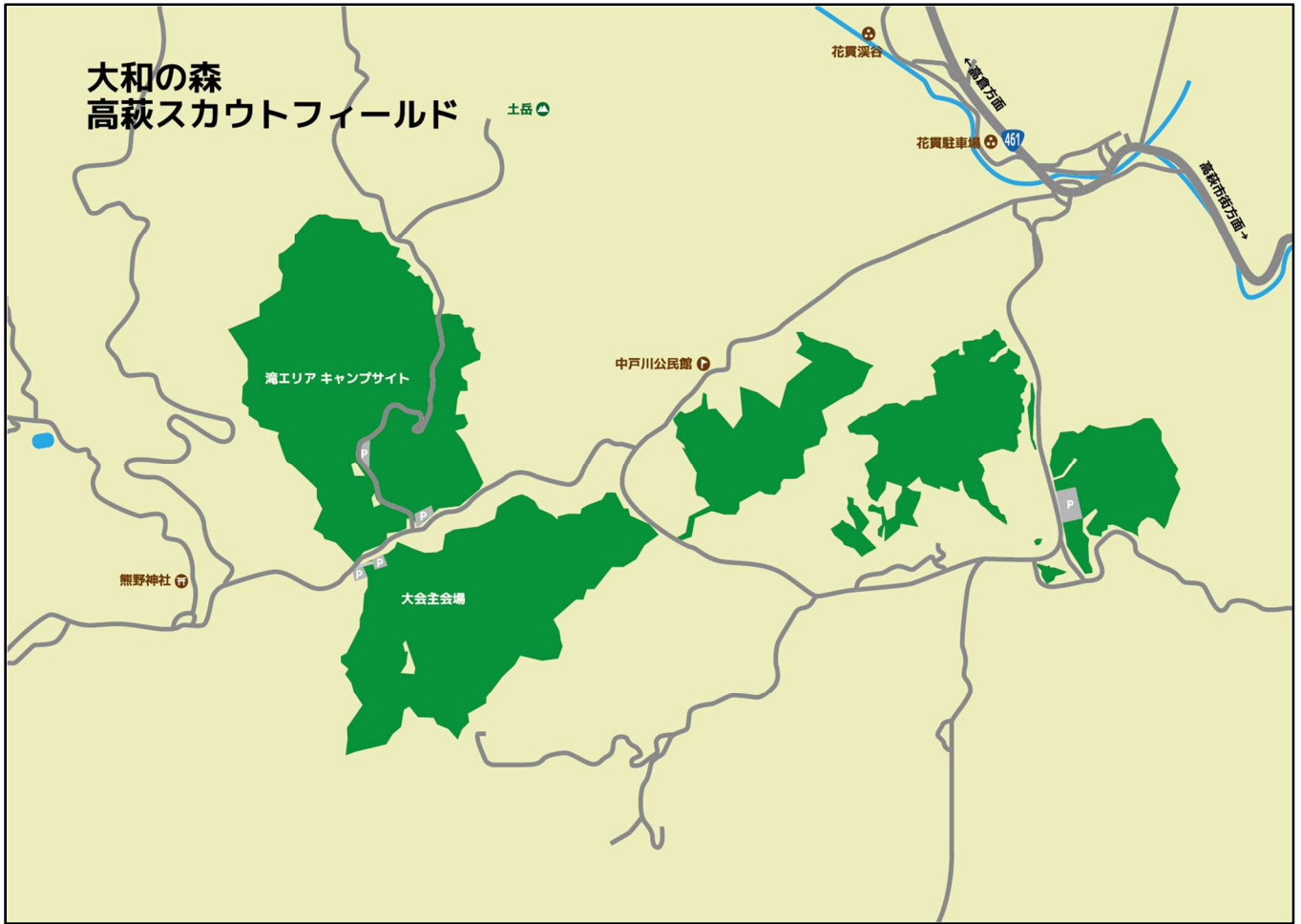
日本連盟は、商品販売を行う売店地域を会場内に指定し、事前に販売品目および価格の調整を済ませた者だけが販売できる。会場では参加者に必要な土産品、日用品、サービスを基準に販売が許可される。危険物や参加者に悪影響を及ぼす恐れのある品物は販売できない。

また、日本連盟は、大会への支援者・協力者を考慮して、一部の販売品目について銘柄等、取扱商品を指定する場合がある。



# 会場案内図







# 日本ジャンボレット高萩 2017 大会ホームページ

<http://www.scout.or.jp/jamborette2017/>



公益財団法人

**ボーイスカウト日本連盟**

〒113-0033 東京都文京区本郷1丁目34番3号

(教育開発部直通) 電話 03-5805-2634 ファクシミリ 03-5805-2908

ホームページ URL <http://www.scout.or.jp>